

“中学生の主張”千葉県大会、「私の思い」に学ぶ！

団委員長 森 屋 啓

この国は、永年の無責任政治の“つけ”が国の膨大な借金と化し、その返済を子どもに背負わすという危機的事態に陥っており、そのことも原因の一つになってか、子どもの将来の夢が描きづらい世の中になっています。

そんな中で、当団ボーイスカウトの中核である中学生年代の子ども達は「何を考え、何に悩んでいるのか？」、そして、「我々指導者は、それに少しでも応えているのだろうか？」と指導者の一人として自問自答する昨今でした。

そんな折に「私の思い」をテーマに掲げた“中学生の主張”千葉県大会を見聞する機会に恵まれました。県下3011人もの応募者の中から、2次にわたる選考を経た12人が出場しましたが、いずれも真摯な気持ちを綴った心を打つ「私の思い」でありました。

- | | |
|---|---------------|
| ①「家族の選択」－自宅介護と介護施設－ | |
| ②「伝えたい気持ち」－ろうあ者の立場から－〈特別賞・中3〉 | “中学生の主張”千葉県大会 |
| ③「家事を通して学んだこと」－家事一切を引き受けて－ | 「私の思い」 |
| ④「私の人生の宝物」－病気で1年入院は無駄ではなかった－ | |
| ⑤「犬が僕に教えてくれたこと」－自分の行動に責任を持つ－ | |
| ⑥「少年の眼差しに希望を」－カンボジアの脚を失った少年－ | |
| ⑦「死刑制度－正解のない問題」－国が人を殺めるのを許されるのか－〈次点・中3〉 | |
| ⑧「私達のたからもの」－日本文化と心のあり方－〈次点・中3〉 | |
| ⑨「児童虐待について」－愛する我が子より交際相手を選ぶ親はなぜか？－ | |
| ⑩「美香子ちゃんに伝えたい事」－6千万円の募金があれば大勢の子どもが助かるけど－ | |
| ⑪「ふみ出そう、今！！」－広島原爆、平和希求・人の輪・平和の輪と自分の英語力－〈最優秀・中1〉 | |
| ⑫「大切な命」－いじめ・自殺、一人の命は皆のもの－ | |

このように身近な家庭内の問題から人間の尊厳や平和問題に至る幅広い分野にわたって、思いや夢をはせていることを知り、「今どきの若者は立派だなあ！」と驚きを感じると同時に何とも言えない嬉しさを感じたのは、彼らが次代を担う立派な社会人になりうるバランス感覚を既に備えつつあることを実感したからです。

彼らには、温かい家庭と信頼のおける学校の教師と、そして素晴らしい“地域の第3の大人”の存在があるからではないかと思えました・・・。

そんなことから、「我々指導者は、もっともっと自己研鑽に務めて、当団のスカウト教育理念である**“楽しさの中から憧れと感動、そして志”**をスカウトに提供し続けなければならない」ということを強く感じた次第です。

さて、昨年度は、良きにつけ悪しきにつけ日本ジャンボリーの影響が大きいのしかかっていましたが、本年度は、上部組織のイベントは第18回千葉県カブラリー(5月8日野田清水公園)くらいですから、じっくりと団や隊の内部施策に取り組むことにしましょう！

以上